

100<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY



JQA-2631 (本社工場)  
JQA-EM3548 (本社工場)

鉛・クロムフリー

厚生労働省指定13物質無配合

SYSTEM M採用  
水系2液型アクリルウレタン樹脂塗料

# フロアピアニ

カンタン塗装

高性能

# 誰でもカンタン施工！

フロアピアニは主剤にウレタン成分をもつ樹脂を採用し、硬化系は当社独自の2液硬化システム「SYSTEM M」で硬化させる床用塗料です。SYSTEM Mは非イソシアネート硬化系で、イソシアネート硬化系と比較し「安全・低毒性」で「長い可使用時間」を実現します。

1

## 長い可使用時間

主剤・硬化材を混ぜてからの可使用時間が一般的な2液型塗料より長く、焦らずに施工能！



2

## 攪拌機不要

主剤の缶に直接硬化材を入れて振るだけで簡単に攪拌が完了！



3

## 速乾性

一般的な2液型塗料の場合、軽歩行に1日かかるところ3時間(23°C)で軽歩行可能！



## 様々な既存塗膜に対応！

付着性に優れ様々な既存塗膜に対応します。

製品名	樹脂系	付着性
水系ボウジンテックス アルファ	水系1液架橋型アクリル	◎
水系ボウジンテックス E・#270EX	水系2液型エポキシ	△※1
水系ボウジンテックス U	水系2液型ウレタン	△※1
水系ボウジンテックス #300	水系1液型アクリル	◎
ボウジンテックス #1000	溶剤系1液型アクリル	△※1
ボウジンテックス #2000・#2700DG・#2700EX	溶剤系2液型エポキシ	◎
ボウジンテックス #5000U・#5000Uハードコート	溶剤系2液型ウレタン	◎
ボウジンテックス #5400・#5500N	溶剤系1液架橋型ウレタン	◎
ボウジンテックス エポワイド	弱溶剤系2液型エポキシ	◎
ボウジンテックス Uワイド	弱溶剤系2液型ウレタン	△※2
ボウジンテックス #8000・#8700DL・#8000 ECO	厚膜2液型エポキシ	◎
ボウジンテックス タフタイトU・タフタイトU ECO	厚膜2液型ウレタン	◎

※1 下塗りに水系ボウジンテックス シーラーを塗装してください。

※2 研磨してから下塗りにボウジンテックス プロエポプライマーを塗装してください。

# さらに2液で高性能!

## 重量物OK

乾燥後はフォークリフト等の重量物の通行もOK!  
(23°C 2日以上)



## 屋外塗装OK

耐候性に優れるため、屋外にも使用可能!

スーパーキセノンウェザーメーター 500h 異常なし



## 耐汚染性

タイヤマーク(ヒールマーク)が付きにくく、傷も付きにくい強靱な床面に!



フロアピアノ



一般1液水系アクリル塗料

## 低臭気・安心安全設計

水系塗料なので、臭いも少なく作業性◎  
さらに、各種有害物質を含まない!

- イソシアネート 無配合
- ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆
- 特定化学物質障害予防規則 非該当
- 厚労省13物質 無配合
- 文科省6物質 無配合
- トルエン 無配合
- キシレン 無配合
- クロムフリー
- 無鉛

## 諸物性

試験項目	試験方法	結果
鏡面光沢度	JIS K 5600-4-7に準ずる ガラス板に塗付200 $\mu$ , 60度	80以上
引っかき硬度(鉛筆法)	JIS K 5600-5-4に準ずる すり傷	F
耐摩耗性(mg)(摩耗輪法)	JIS K 5600-5-9に準ずる 摩耗輪CS-17荷重500g $\times$ 2, 1000回転	45 $\pm$ 5
耐水性	JIS K 5600-6-1に準ずる 水道水に7日間浸漬	異常なし
耐温水性	JIS K 5600-6-1に準ずる 50°C温水に48時間浸漬	異常なし

耐薬品性(JIS K 5600 6-1 に準ずる)

消毒用アルコール70%	異常なし
5%塩酸	異常なし
5%硫酸	異常なし
5%酢酸	異常なし
水酸化カルシウム(飽和液)	異常なし
0.1%次亜塩素酸ナトリウム	異常なし
サラダ油	異常なし
灯油	異常なし
切削油(マシン油)	異常なし

## 用途



一般工場・倉庫



食品工場



機械室・ボイラー室



化学薬品工場・印刷工場



屋内パーキング



運搬車両使用工場



屋外パーキング



遊歩道・広場・サイクル道路

## 荷姿

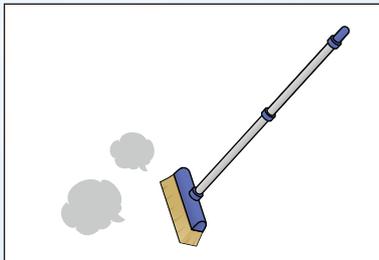
- 15.3kgセット (主剤15kg 硬化材0.3kg)  
塗面積:48~64m<sup>2</sup>/2回

- 3.06kgセット (主剤3kg 硬化材0.06kg)  
塗面積:9~13m<sup>2</sup>/2回



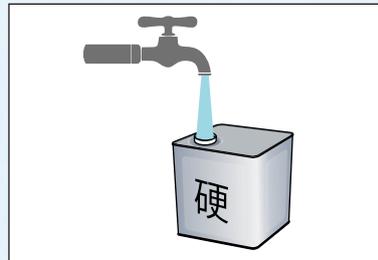
## 使い方

### ①下地処理



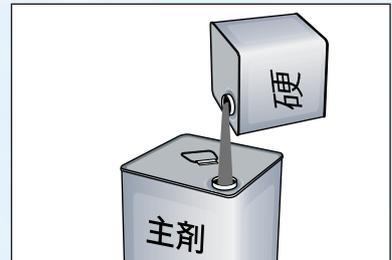
旧塗膜上のゴミ、ほこり、油脂類等は除去し、清浄な素地面にしてください。旧塗膜の種類によっては目粗しが必要です。

### ②硬化剤と水を混合



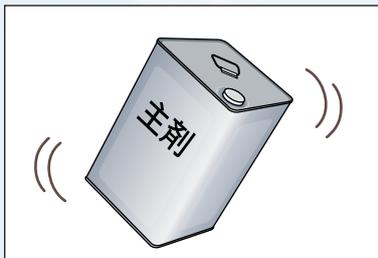
硬化剤に水道水を缶容量の9分目くらいまで(0.7kg)入れ、フタを締めてから缶を振ってよく攪拌します。

### ③主剤と硬化剤を混合



先ほど水道水を混ぜた硬化剤を主剤に入れます。

### ④攪拌



缶を30回以上程振りよく攪拌させます。  
※フタの締め忘れに注意!!※

### ⑤天板を開けて塗装開始!



皮スキやVカッターなどで天板を切って開け、塗装開始!

可使用時間  
24時間!

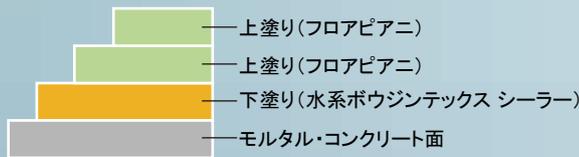
※23°Cの場合

混合してからの可使用時間が長いので、あせらず丁寧に塗装できます!

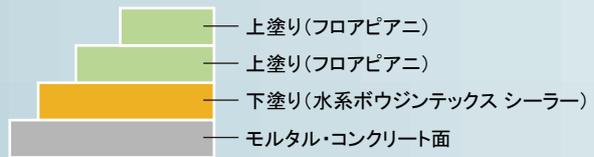
※冬季などの低温時に調合後の塗料粘度が高いと感じた場合は、水を500gまで追加できます。(3.06kgセットの場合は100g)

# 塗 装 仕 様

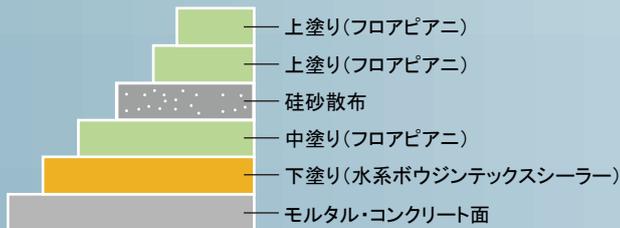
## モルタル・コンクリート 塗り替え工法（平滑仕上げ）



## モルタル・コンクリート 新設工法（平滑仕上げ）



## モルタル・コンクリート 新設工法（防滑仕上げ）



# 塗 装 仕 様

## ■モルタル・コンクリート 塗り替え工法(平滑仕上げ)

工程	使用塗料	希釈量	塗装方法	塗付量 (kg/㎡/回)	塗回数	塗面積 (㎡/缶(セット))	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	下地の汚れ・ゴミ・油分を除去し、必要に応じてサンダーにて目粗しを行う。 旧塗膜の死膜(フクレ・浮き・ハガレ部)をケレンし、活膜だけを残す。ワックスが塗付されている場合は除去して充分乾燥させる。									
下塗り	水系ポウジンテックスシーラー 15kg	既調合	ハケ ローラー	0.10~0.13	1	115~150	-	-	2h以上	-
上塗り	フロアピアニ 主剤 15kg 硬化剤 0.3kg	0.7kg (希釈水)	ハケ ローラー	0.12~0.16	2	48~64	24h以内	2h以上 48h以内	-	3h以上 完全硬化 (2日以上)

※冬季などの低温時に調合後の塗料粘度が高いと感じた場合は、水を500gまで追加できます。(3.06kgセットの場合は100g)

## ■モルタル・コンクリート 新設工法(平滑仕上げ)

工程	使用塗料	希釈量	塗装方法	塗付量 (kg/㎡/回)	塗回数	塗面積 (㎡/缶(セット))	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分子率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ず、ポリッシャー又はライナックス等でプライマーが含浸する下地面になるまで目荒らしを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等はプライマー工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填しておく。									
下塗り	水系ポウジンテックスシーラー 15kg	既調合	ハケ ローラー	0.15~0.20	1	75~100	-	-	2h以上	-
上塗り	フロアピアニ 主剤 15kg 硬化剤 0.3kg	0.7kg (希釈水)	ハケ ローラー	0.12~0.16	2	48~64	24h以内	2h以上 48h以内	-	3h以上 完全硬化 (2日以上)

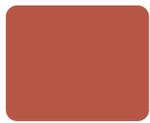
※冬季などの低温時に調合後の塗料粘度が高いと感じた場合は、水を500gまで追加できます。(3.06kgセットの場合は100g)

## ■モルタル・コンクリート 新設工法(防滑仕上げ)

工程	使用塗料	希釈量	塗装方法	塗付量 (kg/㎡/回)	塗回数	塗面積 (㎡/缶(セット))	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分子率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ず、ポリッシャー又はライナックス等でプライマーが含浸する下地面になるまで目荒らしを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等はプライマー工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填しておく。									
下塗り	水系ポウジンテックスシーラー 15kg	既調合	ハケ ローラー	0.15~0.20	1	75~100	-	-	2h以上	-
中塗り	フロアピアニ 主剤 15kg 硬化剤 0.3kg	0.7kg (希釈水)	ハケ ローラー	0.12~0.16	1	96~128	24h以内	-	2h以上 48h以内	-
中塗り乾燥までに7~8号珪砂を0.1~0.3kg/㎡均一に散布する。										
上塗り	フロアピアニ 主剤 15kg 硬化剤 0.3kg	0.7kg (希釈水)	ハケ ローラー	0.12~0.16	2	48~64	24h以内	2h以上 48h以内	-	3h以上 完全硬化 (2日以上)

※冬季などの低温時に調合後の塗料粘度が高いと感じた場合は、水を500gまで追加できます。(3.06kgセットの場合は100g)

## 標準色 ※お好みの色に調色することも可能です。その際は別途お問合せください。



No.1 オレンジブラウン



No.16 ライトベージュ



No.17 ベージュ



No.19 ライトグレー



No.32 グレー



No.25 ブルーグレー



ライン用白



ライン用黄色



No.20 ブラウン



No.24 アクアグレー



No.22 ハーモニーグリーン



No.23 オリーブ



No.21 フレッシュグリーン



No.30 フィーバーグリーン



No.9 ライトグリーン



No.10 グリーン

注) この色見本は印刷によるもので現物の色とは差があります。発注の際は色見本帳または塗り板で色を確認してください。

## 注意事項

### 仕様全般

1. 気温10℃以下、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは、造膜不良や硬化不良を起こすことがありますので施工を見合わせてください。
2. 下塗りの塗付量が下限値以下の場合は剥離の可能性があります。
3. 塗装中に開放して放置しますと上乾きすることがありますのでご注意ください。また上乾きした塗膜は塗料に混ぜ込まないでください。
4. 換気が不十分である場合、乾燥が遅れたり硬化不良をおこす場合があります。
5. アスファルト面には塗装できません。
6. 排水溝には捨てないでください。
7. 静電気をきらう床には塗装しないでください。
8. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
9. 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛けることがありますので、充分に配慮をお願いします。
10. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

### 塗料に関する注意

1. フロアピアニの主剤と硬化剤を混合する際は、途中で缶を逆さにして振った方が効率よく混合できます。
2. 冬季などの低温時にフロアピアニ調合後の塗料粘度が高いと感じた場合は、水を500gまで追加できます。(3.06kgセットの場合は100g)
3. 水系ボウジンテックス シーラーは水系1液型アクリル樹脂のため、剥離に繋がるおそれがありますのでレイトランスを完全に除去してください。  
また、水を垂らしても吸い込みが遅いような緻密面には不適です。
4. 水系ボウジンテックス シーラーと上塗り塗料との混合は絶対に避けてください。(混合するとゲル化します。)
5. 小分けして使用した水系のシーラーは元の石油缶には戻さないでください。
6. シーラー塗装の際、吸い込みの激しい場合はシーラーを2回塗装してください。
7. 可使用時間を越えた材料は塗膜物性が低下しますので、使用しないでください。
8. 2液型塗料の主剤と硬化剤は別々に密栓して冷暗所に保管してください。また、開栓後は早目に使い切ってください。
9. 水系塗料の保管は直射日光を避け、冬季には凍結させないよう3℃以上の室内で行ってください。
10. 材料の保管、取り扱いには消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。



### 水谷ペイント株式会社

本社	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3151 FAX (06) 6394-1101
大阪支店	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3401 FAX (06) 6391-3456
西日本開発部	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3401 FAX (06) 6391-3456
東京支店	☎ 101-0032	東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル	☎ (03) 3865-8177 FAX (03) 3865-8760
東日本開発部	☎ 101-0032	東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル	☎ (03) 3865-8177 FAX (03) 3865-8760
北関東支店	☎ 348-0038	埼玉県羽生市小松台2-705-22	☎ (048) 563-6855 FAX (048) 563-5124
中部支店	☎ 486-0815	愛知県春日井市十三塚町3-6	☎ (0568) 85-3551 FAX (0568) 85-3556
広島支店	☎ 734-0022	広島市南区東雲1-13-16	☎ (082) 284-8556 FAX (082) 283-0017
福岡支店	☎ 811-2304	福岡県糟屋郡粕屋町仲原2628-1	☎ (092) 611-5731 FAX (092) 621-2301
仙台営業所	☎ 984-0042	仙台市若林区大和町1-22-36	☎ (022) 782-6770 FAX (022) 232-6871
札幌営業所	☎ 003-0006	札幌市白石区東札幌6条5-2-6	☎ (011) 824-5711 FAX (011) 824-6464
工場		本社・埼玉・中部・広島・福岡	

塗料相談室 塗料に関するご質問、お問い合わせは…



☎ 06-6391-3039

営業時間：午前 9:00～12:00 午後 1:00～3:00

特約店

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

OND2207